

産業経済委員会

★議案第85号 松浦市企業立地奨励

条例の一部改正について

この条例改正は、企業誘致を促進するための企業立地奨励措置についての見直しを行うもので、造成中の東部工業団地に係る特例措置や雇用に対する奨励制度等を拡充するものです。

委員会では、早期誘致を積極的に行って頂くことを要請しました。

★議案第88号 平成24年度松浦市一般会計補正予算（関係分）

歳出の主なものとして、農業の振興を図るための45歳未満青年就農者に対する給付金事業費525万円、耕作放棄地解消事業の増加分562万5千円、また、木質バイオマス事業に593万5千円が計上されました。災害復旧では、農地農業用施設の復旧事業費に3千360万円と公共施設の復旧費に5千523万円が計上されました。水産関係では鍋串漁港宅地分譲に伴う道路や下水道工事費等として1千360万9千円が計上されました。

文教厚生委員会の先進地調査

平成24年7月4日から7月6日までの3日間、沖縄県宮古島市の「高齢者外出支援タクシー利用助成事業」についてと同県島尻郡南風原町の「地域交流センター南風原町立中央公民館における公民館事業」について先進地調査を行いました。

【宮古島市】

宮古島市は、沖縄本島から南西へ約300キロメートルに位置する島嶼にあり、山岳の少ない平坦な地形で大きな河川はなく、生活用水等は地下水に頼っています。限られた資源を守るため、環境保全の取り組みの一環として平成20年3月には「エコアイランド宮古島」を宣言し、翌年3月には環境モデル都市行動計画を策定して県内外へ向けて市の環境施策を発信しています。

主要産業の農業は、さとうきびや肉用牛の生産に加えて、近年は、マングローを中心とした果樹の生産量が増加しています。また、プロ野球キャンプの誘致や全日本トライアスロン大会の開催など観光振興にも力を入れています。

平成17年10月1日に1市3町1村

が合併し、人口約5万4千500人を有します。

【調査概要】

宮古島市の高齢者外出支援タクシー利用助成事業は、65歳以上のみの世帯であつて、①市民税非課税世帯であること、②車を所有していない世帯であること、③介護サービスでの送迎が受けられない人、④市内に車を所有している家族や親族がいない人であることの4要件をすべて満たす者を対象としています。対象者には、基本としてタクシー初乗り料金相当額の乗車券36枚が支給されています。

一見、支給要件が細かく決められているので事務的に煩雑ではないかと想像しましたが、地域のつながりが依然として生きているために家族の情報は得られやすく、支給は公正に行われているとのことでした。

松浦市も本年4月からは、70歳以上の高齢者を対象とする高齢者等の外出支援事業を実施していますが、宮古島市は高齢者在宅福祉サービス事業として多数の施策を講じており、このタクシー利用助成事業もその一

環として位置付けられています。地域ならではのきめ細かな事業が展開されているとの印象を強く受けました。



宮古島市

【南風原町】

南風原町は、沖縄本島南部のほぼ中央に位置し、県都那覇市に隣接するという恵まれた地理的条件から、沖縄自動車道や那覇空港自動車道といった交通網が整備され、大型商業施設が進出するなど生活の利便性は向上し、着実に人口も増加しています。

産業種別ではサービス業が主要な産業となっていますが、かぼちゃやへちま、極楽鳥花の生産量は県内1